

委員長 続きまして、同じく福祉事務所が所管いたします障害者施設「いきいきプチファーム」の選定理由について説明を求めます。

福祉 それでは、福祉事務所が所管します障害者施設「いきいきプチファーム」の選定理由について説明します。

(選定理由説明)

いきいきプチファームも、現在の指定管理者が平成14年度から業務委託より運営を行っていたが、指定管理者制度を導入するに当たり、それまでの運営実績等を総合的に判断して、平成18年度から平成20年度までの3年間、社会福祉法人 和泉蓮華会を指定管理者として、公募によらず指名により指定して運営している。

このたび、指定期間が平成21年3月31日をもって満了するが、実績等を評価して、現指定管理者 社会福祉法人 和泉蓮華会を継続して指定することとしたい。

[指名の理由]

指定管理者制度の目的は、適切な競争条件の中で事業者を選定し、官民連携の精神に基づいて、質の高いサービスを低コストで実現することにより、

- ① 住民サービスの向上（利用者ニーズの対応）
- ② 財政コストの削減
- ③ ビジネスチャンスの拡大と経済の活性化を目指すことにあるが、この観点から以下のように実績等を検証した結果、平成21年度以降も、現指定管理者 社会福祉法人 和泉蓮華会を継続して指定する。

## ■ 住民サービスの向上（利用者ニーズの充足）の見地から

当施設は障害者施設であり、住民全般を対象とするものではないため、通所者である障害者のニーズをどれだけ充足させているかどうかを判断基準として、評価する必要がある。

### ① 施設の利用状況

当該法人が指定管理者として運営してきた平成18年度以降、常に定員を充足させてきており、このことは、地域の障害者のニーズに応えたサービス事業を着実に遂行してきた実績を示していると言え、公募によりこれ以上のものを追求する必要度は極めて低いといえる。

### ② 事業内容におけるサービスの向上

#### ア 新制度体系への対応

障害者自立支援法施行により、旧体系の施設は平成23年度末までに新制度に則した新体系に移行しなければならない中、当施設は、現管理者による企業グループのノウハウを駆使し、平成20年度からスムーズな新体系事業への移行を完了することができた。

具体的には、旧制度の授産施設から就労移行に向けたサービス、福祉的就労を継続するサービス、日常生活を介護するサービス事業に移行し、利用者定員は、元の授産施設20名から40名の倍増の体制に対応している。このことは、新法が意図するところの障害者個々に応じた細かいサービスを提供することを実現するものであり、指定管理者として評価できるものである。

また、当該法人は、今年度からの利用料金制度にも対応し、行政事務の簡素化と事業者の経営意識の向上が図られたことも評価できる。

### イ 就労支援事業の充実

当法人は、企業グループの事業実績を駆使し、障害者の社会参加と自立を図ることを目指したさまざまな福祉的就労の場を提供しており、利用者のニーズを満たすことができている。

〈就労支援事業の内容等〉

- ☆ 精米や健康茶の生産を行い病院や福祉施設、個人へ販売
- ☆ EM活性液の培養作業、EMボカシ、EM生ゴミ堆肥作り、EMセラミック製品作り
- ☆ 有機肥料、無農薬栽培による作物の生産
- ☆ 委託品の小物作り、手作りオリジナル賞品の開発、販売
- ☆ 利用者の企業グループへの就労移行支援

また、就労により支払われる工賃についても、1人当たり支給額月額約25,000円を維持しており、現在、愛媛県が打ち出している「愛媛県授産工賃倍増計画」における目標額を既にクリアした金額（月22日就労の場合、27,200円）となっており、高く評価できるものであります。

〈平成19年度工賃支給の状況〉

- 1,100円/日×出勤日数+皆勤手当3,000円=27,200円（22日/月の場合）  
（参考）愛媛県授産工賃倍増計画 平成18年度県平均工賃 11,710円  
⇒ 平成23年度目標額 23,420円

### ウ 送迎サービスの継続実施

障害者施設における送迎サービスは、利用者の肉体的及び金銭的負担を考慮した場合、重要なサービスといえる。当該事業者は、障害者自立支援法施行により、補助対象外となった送迎サービスを継続して実施してきた企業努力があり、評価できるものである。送迎に対する補助は、授産事業には元々無かったが、自立支援法により平成18年9月で廃止された身体障害者デイサービス事業にはあった。同年10月以降、デイサービス事業廃止とともに補助はなくなったが、平成19年度と平成20年度は特別対策事業による臨時的措置で限定的な補助がある。

## ③ 地域への貢献

当該事業者は、施設開所当初からEM菌を活用した事業に力を注いでおり、市の生活環境課とタイアップし、EM菌による施設前千丈川の浄化や川沿いの製紙工場への活用指導を積極的に行ってきた実績がある。直接的な事業とは離れた地域への貢献にも視点を向けており、評価できるものである。

## ■ 財政コスト削減の見地から

現在、いきいきプチファームで行っている事業は、障害福祉サービス事業と地域生活支援事業の2つに分けられるが、指定管理委託料の算出根拠は、国の基準単価、或いは客観的基準により支出しており、競合により削減すべき性質のものでないといえる。

### ① 障害福祉サービス事業費の算出根拠

障害者自立支援法施行により、旧体系施設は、平成23年度末までに新たなサービス体系に移行しなければならない中、当施設は、既に平成20年度から新体系への移行を完了し、運営している。

現在、当法人へ支出している指定管理料の根拠は、国の制度に基づいた報酬単価<sup>※1</sup>の

積算により支出している。

※1) 地方公共団体が設置の場合、基本単価の96.5%

いわゆる民間の事業所と同様に、障害者個人個人へ提供したサービスに対する国の基準単価は決まっており、それに応じて支出している。

## ② 地域生活支援事業費の算出根拠

障害者自立支援法により、地域の状況により市独自で取り組むべき事業として位置づけられ、現在、地域活動支援センターⅢ型、日中一時支援事業を行なっている。

現在、地域生活支援事業費として事業所へ支出している指定管理料の根拠は、地域活動支援センターについては、障害者自立支援法施行に伴い厚生労働省が指針として示した金額、日中一時支援事業については、八幡浜・大洲・西予圏域で協議調整した統一の報酬単価により支出している。

このように、当施設の指定管理委託料の算出根拠は、国の基準単価、或いは客観的基準によるものであり、競争により削減すべき性質のものでない。

仮に、公募によりコストを競合させ、削減した場合、そのしわ寄せは、事業所従業員の雇用条件の悪化や人件費削減につながる恐れがあり、ひいては、利用者へのサービス低下等をもたらす影響が懸念される場所である。

近年、介護福祉施設等における職員の低賃金や雇用確保の問題が社会的に取り上げられてきており、このことは、障害者施設でも例外ではなく、国は、今年4月から通所サービスに係る報酬単価を4.6%引き上げる緊急措置を実施したところである。今後においても、最低限、国が示した報酬単価は指定管理料として担保すべきであるとするものである。

## ■ 利用者側の見地から

当施設の利用者は、一般的に環境の変化を苦手とされており、些細な変化でも精神的・肉体的に大きな負担となる場合がある。このため、施設運営に関しては、サービスの継続性、安定性等を踏まえ、一定の配慮がなされるべきであり、公募により起こりうる可能性のある環境の変化や利用者に関わる職員の交代は、可能な限り回避すべきと考える。

## ■ ビジネスチャンスの拡大と経済の活性化の見地から

指定管理者制度の目的の一つとして、他の事業者にも公平公正にビジネスチャンスを与え、経済の活性化を図るといった観点においては、公募の必要性は認識するところだが、このこと以上に、①利用者のニーズを充足させてきた事業実績は高く評価できるものであること、②コスト面において競合させる必要度が極めて低いこと、③障害者という利用者の特性を配慮すべきであるといった点をより優先して考慮すべきであると判断する。

以上のような理由により、障害者施設プチファームについては、現指定管理者を継続して指定することとしたい。

## 福 祉

収支予算計画書の福祉活動収入・指定管理料収入については、国の定めた各サービスの単価を定員に乗じた金額になっておりまして、利用者数の増減により実際に支払う額はこれを下回る額となります。

いきいきプチファーム 収支予算計画書（総括）						単位：円
勘定科目		平成21年度	平成22年度	平成23年度	平成24年度	平成25年度
授産事業 収支	収入	米精米事業収入	8,998,000	8,998,000	8,998,000	8,998,000
		茶々姫製造販売事業収入	6,867,000	6,867,000	6,867,000	6,867,000
		その他の事業収入	1,955,000	1,955,000	1,955,000	1,955,000
		収入合計 ①	17,820,000	17,820,000	17,820,000	17,820,000
	支出	利用者工賃	8,400,000	8,400,000	8,400,000	8,400,000
		材料費	7,426,000	7,426,000	7,426,000	7,426,000
		その他	1,961,000	1,961,000	1,961,000	1,961,000
	支出合計 ②	17,787,000	17,787,000	17,787,000	17,787,000	
	収 支 ①－②＝③	33,000	33,000	33,000	33,000	
福祉事業 活動収支	収入	指定管理料収入（運営費収入）	60,570,056	60,570,056	60,570,056	60,570,056
		利用者負担金収入	5,511,564	5,511,564	5,511,564	5,511,564
		雑収入	959,000	959,000	959,000	959,000
		収入合計 ④	67,040,620	67,040,620	67,040,620	67,040,620
	支出	人件費	35,882,600	35,948,855	36,133,926	36,368,433
		その他	27,955,000	25,775,752	25,775,752	25,987,572
		支出合計 ⑤	63,837,600	61,724,607	61,909,678	62,356,005
	収 支 ④－⑤＝⑥	3,203,020	5,316,013	5,130,942	4,684,615	
その他	施設整備等資金収支 ⑦	▲ 500,000	▲ 1,000,000	▲ 500,000	▲ 800,000	
	財務活動資金収支 ⑧	▲ 280,000	▲ 280,000	▲ 280,000	▲ 280,000	
	その他収入合計 ⑦＋⑧＝⑨	▲ 780,000	▲ 1,280,000	▲ 780,000	▲ 1,080,000	
当期資金収支差額 ③＋⑥＋⑨		2,456,020	4,069,013	4,383,942	3,637,615	

委員長 説明が終わりましたが、ご質問、ご意見はありませんか。

委員 指定管理料の基となる費用の積算根拠について。  
福祉 利用者1人当たりの利用したサービスごとの時間に単価をかけ積算しています。

委員 養護老人ホームのような1人当たりの費用計算の説明はできませんか。  
福祉 利用者数に単価をかけた額が費用すなわち収入になり、現状では、生活介護で150万・就労移行で190万・就労継続で140万程度です。老人ホームのように1人当たりいくらかという基準はありません。

委員 食事やおやつも含んでの額ですか。  
福祉 食事等は基本的に自己負担となります。

委員 老人ホームの計算には含んでいましたが。  
福祉 老人ホームは入所施設、プチファームは通所施設であるため、業務の性格が違っているためです。

委員 老人ホームと同様に利用者の増減により、支払う指定管理料も上下すると理解しているのか。  
福祉 そうなる計算であるため、利用者（定員）確保の努力が重要になります。

委員 職員の給与は利用者数が増えると引き上げられるのか。  
福祉 利用者が増加すれば、収入も増えることになるので考えられないことはないが、それがストレートに職員給与引き上げにつながるかは企業の考えによる。

- 委員 契約する時の指定管理料はどのような契約となるのか。  
福祉 障害者自立支援法第 29 条第 3 項の規定に基づき、「厚生労働大臣が定める基準の額に算定した費用の額」というふうに金額ではなく文言で表記している。
- 委員 契約書に金額が入っていないのは一般的に解り辛い、年度内に国の単価が変われば支払う額も変わってくるということがあり得るのか。  
福祉 あり得ます。  
建設物価など国の補助を受けての業務は考え方が同じであります。
- 委員 契約時に金額を提示し、「基準が変われば変更する」という表示になるのが一般的ではないか。  
福祉 計算された費用が国保連合会を通して支払われる全国統一システムであるため、契約料金という形の表現にはならない。
- 委員 精米事業の収支計算が 21 年度で収入 900 万円、経費が 1400 万円と赤字になっている。赤字の事業をやる必要があるのか。  
福祉 授産事業全体の収支は確認していますが、事業ごとの確認はしていない。再度、説明させていただきようをお願いしたい。
- 委員長 精米事業についての詳細な説明は、次回に説明させていただきこととします。  
他に確認される事項はございませんか  
無いようでしたら障害者施設「いきいきプチファーム」の選定審査を終了します。  
なお、当施設の選定については、次回 11 月 4 日の第 2 回指定管理者選定委員会で継続審査することとします。

**委員長** 継続となりました障害者施設「いきいきプチファーム」の収支について所管課から説明を求めます。

**福祉** 「いきいきプチファーム」の申請書の資金収支予算内訳表について、追加説明をいたします。

前回の選定委員会で、委員から「資金収支予算内訳表のうち、米精米事業の収益が非常に悪いが、何故事業を行なうのか」とのご指摘のなかで、当該内訳表の計数が整合しないことが判明して後日の説明とさせていただきました。

再調査しまして、授産事業支出の項目は不要な部分の再計であるため、削除したものに差し替えさせていただきますのでよろしくお願いします。

**説明用の表（訂正前 P7・訂正後 P8）を使用して説明**

なお、指定管理料見込み額の算定根拠を添付しておりませんでした。お手元に事業収入予算（積算）表をお配りしておりますので簡単に説明いたします。

**説明用の表（P9）を使用して説明**

最上段の事業収入の欄、生活介護の事業収入を例に説明いたします。

定員 12 名 × 報酬単価 552（単位 10 円） × 利用日数月 20 日で

月額 1,324,800 円 年額で 15,897,600 円となります。

ここから個人負担の利用料収入を差し引いたものが公費収入 15,690,931 円が生活介護の事業収入部門における定員ベースでの指定管理料となります。

以下、他の事業も同様に算出した公費収入の合計欄の額 68,973,876 円が指定管理料の最大値となります。

申請書で算定をしている運営費収入は、現在の運営状況から判断した利用者見込み数により、運営ベースで事業収入の算定をしております。運営ベースでの公費収入の合計欄の額 60,570,056 円がその見込み額です。

以上で説明を終わります。よろしくお願いいたします。

平成21年度 収支予算内訳表 (抜粋)					訂正前	
勘定科目	ブチファーム	ブチファーム			地域活動支援	日中一時支援
		生活介護	就労移行	就労継続B		
授産事業収入						
米精米事業収入	8,998,000		5,785,714	3,212,286		
茶々姫製造販売事業収入	6,867,000		4,415,481	2,451,519		
EM商品製造販売事業収入	1,018,000		654,574	363,426		
野菜栽培販売事業収入	175,000		112,525	62,475		
その他の授産事業収入	762,000		489,966	272,034		
会計単位間繰入金収入						
公益事業会計繰入金収入						
収益事業会計繰入金収入						
経理区分間繰入金収入						
経理区分間繰入金収入						
授産事業収入計	17,820,000	0	11,458,260	6,361,740		
授産事業支出						
米精米材料事業支出	13,985,765		8,992,847	4,992,918		
茶々姫材料事業支出	2,086,375		1,341,457	744,918		
EM商品材料事業支出	852,703		548,288	304,415		
野菜栽培材料事業支出	91,019		58,525	32,494		
その他事業材料事業支出	770,865		495,523	275,342		
材料費						
米精米材料仕入高	5,839,000		3,754,477	2,084,523		
茶々姫材料仕入高	871,000		560,053	310,947		
EM商品材料仕入高	356,000		228,908	127,092		
野菜栽培材料仕入高	38,000		24,434	13,566		
その他事業材料仕入高	322,000		207,046	114,954		
材料費計	7,426,000		4,774,918	2,651,082		
労務費						
利用者工賃	8,400,000		5,401,200	2,998,800		
授産事業指導員等給与						
授産事業指導員等法定福利費						
労務費計	8,400,000		5,401,200	2,998,800		
外注加工費						
外注加工費計	0		0	0		
経費						
福利厚生費						
旅費交通費						
器具什器費	200,000		128,600	71,400		
消耗品費	200,000		128,600	71,400		
印刷製本費						
水道光熱費	335,000		215,405	119,595		
燃料費	235,000		151,105	83,895		
修繕費	150,000		96,450	53,550		
通信運搬費						
受注活動費						
会議費						
損害保険料						
賃借料						
図書・教育費						
租税公課						
雑費	100,000		64,300	35,700		
経費計	1,220,000		784,460	435,540		
授産事業支出計	17,046,000		10,960,578	6,085,422		
給食費	10,000		6,430	3,570		
旅費交通費	10,000		6,430	3,570		
研修費						
消耗品費	70,000		45,010	24,990		
器具什器費						
印刷製本費						
水道光熱費						
燃料費						
修繕費						
通信運搬費	20,000		12,860	7,140		
会議費						
広報費						
業務委託費						
手数料	50,000		32,150	17,850		
損害保険料						
賃借料						
租税公課	581,000		373,583	207,417		
渉外費						
諸会費						
雑費						
経理区分間繰入金支出						
経理区分間繰入金支出						
授産事業活動支出計	17,787,000	0	11,437,041	6,349,959	0	0
授産事業活動資金収支差額	33,000	0	21,219	11,781	0	0

青い線内が不要項目

平成21年度 収支予算内訳表 (抜粋)						訂正後	
勘定科目	プチファーム 合計	プチファーム 事業名					
		生活介護	就労移行	就労継続B	地域活動支援	日中一時支援	
収入							
授産事業収入							
米精米事業収入	8,998,000		5,785,714	3,212,286			
茶々姫製造販売事業収入	6,867,000		4,415,481	2,451,519			
EM商品製造販売事業収入	1,018,000		654,574	363,426			
野菜栽培販売事業収入	175,000		112,525	62,475			
その他の授産事業収入	762,000		489,966	272,034			
会計単位間繰入金収入							
公益事業会計繰入金収入							
収益事業会計繰入金収入							
経理区分間繰入金収入							
経理区分間繰入金収入							
授産事業収入計	17,820,000	0	11,458,260	6,361,740	0	0	
支出							
授産事業支出							
材料費							
米精材料仕入高	5,839,000		3,754,477	2,084,523			
茶々姫材料仕入高	871,000		560,053	310,947			
EM商品材料仕入高	356,000		228,908	127,092			
野菜栽培材料仕入高	38,000		24,434	13,566			
その他事業材料仕入高	322,000		207,046	114,954			
材料費計	7,426,000		4,774,918	2,651,082			
労務費							
利用者工賃	8,400,000		5,401,200	2,998,800			
授産事業指導員等給与							
授産事業指導員等法定福利費							
労務費計	8,400,000		5,401,200	2,998,800			
外注加工費							
外注加工費計	0		0	0			
経費							
福利厚生費							
旅費交通費							
器具什器費	200,000		128,600	71,400			
消耗品費	200,000		128,600	71,400			
印刷製本費							
水道光熱費	335,000		215,405	119,595			
燃料費	235,000		151,105	83,895			
修繕費	150,000		96,450	53,550			
通信運搬費							
受注活動費							
会議費							
損害保険料							
賃借料							
図書・教育費							
租税公課							
雑費	100,000		64,300	35,700			
経費計	1,220,000		784,460	435,540			
授産事業支出計	17,046,000		10,960,578	6,085,422			
給食費	10,000		6,430	3,570			
旅費交通費	10,000		6,430	3,570			
研修費							
消耗品費	70,000		45,010	24,990			
器具什器費							
印刷製本費							
水道光熱費							
燃料費							
修繕費							
通信運搬費	20,000		12,860	7,140			
会議費							
広報費							
業務委託費							
手数料	50,000		32,150	17,850			
損害保険料							
賃借料							
租税公課	581,000		373,583	207,417			
渉外費							
諸会費							
雑費							
経理区分間繰入金支出							
経理区分間繰入金支出							
授産事業活動支出計	17,787,000	0	11,437,041	6,349,959	0	0	
授産事業活動資金収支差額	33,000	0	21,219	11,781	0	0	

いきいきプチファーム事業収入予算(積算)

単位:円

		利用者数 (定員) A	報酬単価 /日・回 B	利用数 /月 C	算定金額 /月 D= A×B×10×C	事業収入/年 (定員ベース、 但し、日中一時事業は実績ベース)			運営ベースによる 事業収入予算			備 考																																																																																												
						合計 E=D×12	利用料収入 (個人負担) F	公費収入 E-F	合計	利用料収入 (個人負担)	公費収入																																																																																													
							事業収入: E×3% (※1) 食事収入: 12/54 (※2)																																																																																																	
生活介護	事業収入	12名	552単位	20日	1,324,800	15,897,600	476,928	15,420,672	15,420,000	1,060,800	14,359,200	利用者見込み10 名程度																																																																																												
	食事収入	12名	54単位	20回	129,600	1,555,200	345,600	1,209,600					就労移行支援	事業収入	18名	742単位	20日	2,671,200	32,054,400	961,632	31,092,768	26,986,080	1,958,400	25,027,680	利用者見込み14 名程度	食事収入	18名	54単位	20回	194,400	2,332,800	518,400	1,814,400	就労継続支援 B型	事業収入	10名	464単位	20日	928,000	11,136,000	334,080	10,801,920	14,617,460	1,060,800	13,556,660	利用者見込み12 名程度	食事収入	10名	54単位	20回	108,000	1,296,000	288,000	1,008,000	地域活動支援 センターⅢ型	事業収入	10名	—	—	—	6,360,000	—	6,360,000	7,551,000	1,191,000	6,360,000	公費収入は定額	食事収入	10名	54単位	20日	108,000	1,296,000	288,000	—	送迎	10名	50単位	40回	200,000	2,400,000	2,400,000	—	日中 一時支援事業	事業収入 (食費・送迎込み)	6名	—	—	—	1,507,080	240,564	1,266,516	1,507,080	240,564	1,266,516	H20上半期実績に よる積算	合 計		—	—	—	—	75,835,080	5,853,204
就労移行支援	事業収入	18名	742単位	20日	2,671,200	32,054,400	961,632	31,092,768	26,986,080	1,958,400	25,027,680	利用者見込み14 名程度																																																																																												
	食事収入	18名	54単位	20回	194,400	2,332,800	518,400	1,814,400					就労継続支援 B型	事業収入	10名	464単位	20日	928,000	11,136,000	334,080	10,801,920	14,617,460	1,060,800	13,556,660	利用者見込み12 名程度	食事収入	10名	54単位	20回	108,000	1,296,000	288,000	1,008,000	地域活動支援 センターⅢ型	事業収入	10名	—	—	—	6,360,000	—	6,360,000	7,551,000	1,191,000	6,360,000	公費収入は定額	食事収入	10名	54単位	20日	108,000	1,296,000	288,000	—		送迎	10名	50単位	40回	200,000	2,400,000	2,400,000	—					日中 一時支援事業	事業収入 (食費・送迎込み)	6名	—	—	—	1,507,080	240,564	1,266,516	1,507,080	240,564	1,266,516	H20上半期実績に よる積算	合 計		—	—	—	—	75,835,080	5,853,204	68,973,876	66,081,620	5,511,564	60,570,056												
就労継続支援 B型	事業収入	10名	464単位	20日	928,000	11,136,000	334,080	10,801,920	14,617,460	1,060,800	13,556,660	利用者見込み12 名程度																																																																																												
	食事収入	10名	54単位	20回	108,000	1,296,000	288,000	1,008,000					地域活動支援 センターⅢ型	事業収入	10名	—	—	—	6,360,000	—	6,360,000	7,551,000	1,191,000	6,360,000	公費収入は定額	食事収入	10名	54単位	20日	108,000	1,296,000	288,000	—		送迎	10名	50単位	40回	200,000	2,400,000	2,400,000	—					日中 一時支援事業	事業収入 (食費・送迎込み)	6名	—	—	—	1,507,080	240,564	1,266,516	1,507,080	240,564	1,266,516	H20上半期実績に よる積算	合 計		—	—	—	—	75,835,080	5,853,204	68,973,876	66,081,620	5,511,564	60,570,056																																	
地域活動支援 センターⅢ型	事業収入	10名	—	—	—	6,360,000	—	6,360,000	7,551,000	1,191,000	6,360,000	公費収入は定額																																																																																												
	食事収入	10名	54単位	20日	108,000	1,296,000	288,000	—																																																																																																
	送迎	10名	50単位	40回	200,000	2,400,000	2,400,000	—																																																																																																
日中 一時支援事業	事業収入 (食費・送迎込み)	6名	—	—	—	1,507,080	240,564	1,266,516	1,507,080	240,564	1,266,516	H20上半期実績に よる積算																																																																																												
合 計		—	—	—	—	75,835,080	5,853,204	68,973,876	66,081,620	5,511,564	60,570,056																																																																																													

委員長 所管課の説明が終わりました。  
今の説明に質問やご意見ございませんか。

( 質疑応答 )

委員 労務費等の経費按分が誤っていたので、訂正したものに差し替えると理解していか  
福祉 そうです。関係ない部分を掲載していたため計算が誤っていたものを訂正しました。

委員長 他に質問がないようですので、所管課提案のとおりとすることに異議ありませんか

( 異議なし )

委員長 異議がないようですので、「社会福祉法人和泉蓮華会」を障害者施設「いきいきプ  
チファーム」の指定管理者候補者として選定することとします。